

船舶事故等調査報告書

平成21年11月26日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009神第276号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年7月1日 12時00分ごろ	
発生場所	阪神港堺泉北第5区 汐見ふ頭第2号岸壁	
事故等調査の経過	平成21年9月7日、本事故の調査を担当する主管調査官（神戸事務所）を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 押船 第十一豊栄丸、414トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 136551、豊栄建設株式会社</p>	
乗組員等に関する情報	船長、三級海技士（航海）	
死傷者等	なし	
損傷	推進器翼及びビルジキール曲損	
事故等の経過	本船は、船長ほか5人が乗り組み、阪神港堺泉北第5区の汐見ふ頭第2岸壁に着岸作業中、平成21年7月1日12時00分ごろ、船底に衝撃を受けた。	
気象・海象	<p>気象：天気 晴れ、風向 南南西、風速 約5.6m/s</p> <p>海象：潮汐 上げ潮初期</p>	
分析	乗組員等の関与	あり
	船体・機関等の関与	なし
	気象・海象の関与	なし
	判明した事項の解析	本船は、阪神港堺泉北第5区において、着岸作業中に岸壁付近の水深の確認を適切に行わなかった可能性があると考えられる。
原因	本事故は、本船が阪神港堺泉北第5区で着岸作業中、岸壁付近の水深の確認を適切に行わなかったため、浅所に乗り揚げたことにより発生した可能性があると考えられる。	